

家康が住んだまちに 歴史博物館ができる！

静岡の歴史の「す」「き」「よ」「か」がわかる「す」。

「住んでみてよかった」と思える「す」。

みんなが集まって、「にぎわう博物館」です。



100年前
貴重な図書を集めた
図書館 葵文庫



400年前
駿府城を守った
武士「城代」のお屋敷

令和5年1月全館オープン
令和4年7月から1階がオープン



そして、いよいよ
博物館になります！



わしらも、
博物館で
待っているぞ！

博物館のまわりには、歴史を感じるところが、いっぱい



クイズの答え

① 駿府城
駿府城は家康がつくり、亡くなるまで過ごしました。また、大きな天守台がありました。

② 竹千代
家康が最初に駿府でくらすのは、8才～19才のころでした。静岡駅前「竹千代」の銅像があります。

③ よろい
義元が家康に贈ったよろいは、静岡浅間神社に伝わっています。

静岡市歴史博物館
静岡市歴史博物館
プレ広報誌 一の巻
発行日：令和4年2月
発行元：静岡市観光交流文化局歴史文化課
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 TEL: 054-221-1569 FAX: 054-221-1451
ホームページ: <http://www.shizuoka-bunkazai.jp/>
制作：公益財団法人静岡市文化振興財団

静岡の歴史って どんなことを知っている？

こんなコトが
すごいんだ！

2200年前
静岡は山・川・海があつて
自然がゆたか。
あたたかくて住みやすいところ。
私たちはお米をつくって
くらしていたよ。



400～150年前
家康公が亡くなった後、
駿府城は
われわれ武士が守つたのだ。



江戸時代
1603年～1867年

徳川家康

徳川慶喜
静岡で30年過ごしたよ。
徳川家と静岡は
深いつながりがあるね。

東海道はお店がいっぱい！
魚まんじゅう、とろろ汁、
おいしいものがたくさん！



明治
1868年～

E.W.クラーク

明正
1912年～

昭和
1926年～

平成
1989年～

令和
2019年～

1700年前
王のために、
古墳という
大きな墓をつくつたのだ。

古墳時代
飛鳥・奈良時代
平安時代
鎌倉時代
南北朝・室町時代
戦国・安土桃山時代



700～450年前
230年ものあいだ、
駿府・静岡市の主は今川氏。
女性のわたしが今川氏を
支えてた時代があつたなんて、
すごいでしょ！



そして、今は、
わたしたちの時代だよ！

静岡の名産は
なんといっても静岡茶。
世界にお茶を売つたのよ。

150年前
英語を教えたのだ。
静岡の若者たちは
とても熱心！



現在
令和
2019年～